



パッケージ型インフラ海外展開 2011年の総括

平成23年12月22日
国家戦略会議説明資料

パッケージ型インフラ海外展開関係大臣会合 2011年の開催実績

- 1月21日： 石炭火力発電分野について
- 2月23日： インドネシアについて
- 8月19日： 資源（レアメタル・レアアース）について
- 10月21日： ASEAN連結性について
- 12月15日： インドについて

2011年の主な成果

分野	国・地域	案件名	概要
高速鉄道	英国	高速鉄道車両置き換えプロジェクト (IEP: Intercity Express Programme)	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 老朽化(30年超)した幹線高速鉄道車両を更新する計画。日立製作所を含む連合体が優先交渉権獲得。 ◆ 2010年英国政権交代を受けて見直しの対象となったが、2011年3月、英国運輸省は日立連合と契約交渉を再開し、正式契約締結を目指すと発表。(総事業規模約45億ポンド(約5,650億円(注)))。
石炭火力	インドネシア	中部ジャワ高効率石炭火力発電プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ジャワ島中部ジャワ州における100万kW×2基の石炭焚火力発電所の建設・操業(総事業費規模約40億ドル(約3,150億円(注)))。インドネシア初の超々臨界圧。 ◆ 2011年6月電源開発・伊藤忠(三菱重工業)グループが落札。同年10月長期売電契約締結。2017年商用運転開始予定。
水	豪州	ユナイテッド・ユーティリティーズ・オーストラリア(UUA社: 現TRILITY社)買収 + 西豪州上水道事業	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 2011年9月、三菱商事・日揮・産業革新機構等のコンソーシアムが2010年に買収したUUA社(現TRILITY社)が、西オーストラリア州の上水道施設の設計・建設、資金調達から運営維持管理までを一括受注。
水	サウジアラビア	上下水道事業	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 2011年1月経済産業相とサウジ水電力相との会談で、ブラダ市/ウナイザ市における水事業の実施について合意。 ◆ 2011年9月サウジ水電力省、経済産業省、国土交通省との間で上下水管理の協力に係る包括的な覚書を締結。横浜市・日揮等が基本設計書作成のためのF/Sを実施中。
港湾	ベトナム	ラックフェン港建設計画	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ベトナム北部初の大水深港(14m)を建設・運営する事業。 ◆ 2011年10月、商船三井、日本郵船、伊藤忠商事及びビナラインズ(ベトナム国営企業)の合弁企業に事業投資許可が授与され、同月開催の日越首脳会談の際に円借款(STEP)のE/N締結。
宇宙	トルコ	宇宙機関設立・通信衛星調達事業	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 通信衛星2機の調達に関し、2011年3月三菱電機が受注。総事業規模約470億円。 ◆ 政府としては、今後、トルコの宇宙機関設立に向けて支援していく予定。
宇宙	ベトナム	衛星情報の活用による災害・気候変動対策計画	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ホアラク・ハイテクパーク内への宇宙センター整備とともに日本から地球観測衛星2機(小型レーダ型)を調達。また人工衛星の開発利用に係る技術移転と能力強化を実施。総事業規模544億円。 ◆ 2011年10月に円借款(STEP)第一期分72億円についてE/N締結。
インフラ全般	ASEAN	ASEAN連結性支援	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 11月の日・ASEAN首脳会議にて野田総理より、連結性強化に資する主要案件リスト「フラッグシップ・プロジェクト」を提示(ASEANの港湾、物流、電力、情報通信網整備等)。事業規模としては全体で約2兆円。 ◆ 資金手当として、ODAやJBIC等の活用、民間資金の動員、アジア開発銀行(ADB)等との連携を進めていく。

(注)外貨の円換算額は全て2011年12月9日付TTSLレートにて換算。